

JrBA の SDGs への取り組み

当法人は、2021年2月に全国学童野球振興協会が運営する学童軟式野球全国大会『ポップアスリートカップ』がSDGsの事業認定を受け、事業認定証を取得いたしました。

これまでポップアスリートプロジェクトでは、学童軟式野球の大会開催・運営をとおして、スポーツの活性化をはじめ、大会に参加した選手の作文への取り組みなど文武両道を推進してまいりました。また、女子選手の活躍をピックアップするなど、男性のスポーツと思われがちな野球における女性進出を取り上げてきました。

これらの活動が認められ、以下4つの項目においてSDGsを推進するプロジェクト認定を受けるに至りました。

3 すべての人に健康と福祉を



3. すべての人に健康と福祉を

- あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

全国3,000を超える学童軟式野球チームの子どもたち、そして保護者の方に向けた試合の実施や大会参加をサポートすることで、スポーツを活用した健康的な生活を支援する取り組みを継続しています。

4 質の高い教育をみんなに



4. 質の高い教育をみんなに

- すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

学童軟式野球全国大会ポップアスリートカップ決勝戦終了後に、全国の参加チームで作文コンテストを実施しております。

仲間と切磋琢磨した後に、大会を通じた学びを振り返り、お互いの健闘を称えることで心の成長にもつながります。

5 ジェンダー平等を 実現しよう



5. ジェンダー平等を実現しよう

- ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

男子のスポーツというイメージのある野球ですが「学童野球」として女子の積極参加や、女子野球選手のファイナルトーナメントゲスト参加など、誰もが一緒に楽しめる機会創出を目指しています。

17 パートナーシップで 目標を達成しよう



17. パートナーシップで目標を達成しよう

- 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
ポップアスリートカップは毎年数多くのスポンサー企業様やボランティアの方々の協力、そして、保護者の皆様の応援のもとに成り立っています。

「三方良し」の精神を大切に、あらゆる人を巻き込みながら作りあげていく大会で、一緒に SDGs の目標達成に少しでも近づけてまいります。